



インタープリテーション全体計画 スタートアップミーティング



ビジネスとして関心ある皆様の参加をお待ちしています！

\ 地域住民でつくるインターペリテーション全体計画 /

釧路湿原から紡ぐ

『金川足立・日原』で学ぶ
スタートアップミーティング

資料3-2
参考

Startup Meeting

地域と未来の物語

釧路湿原国立公園は、自然の豊かさに加え、文化や歴史、人々の暮らしが織りなす物語にあふれています。本イベントは、その魅力を地域とともに整理し、来訪者へ伝えるための「ストーリーづくり」の第一歩です。インターペリテーション計画に関する専門家や地域プレイヤーの講演を通じて他地域の事例を学びながら、釧路湿原ならではの価値をどう語り、未来へつなげるのかを考える時間です。

2025 参加無料

11.14(金)
18:30-20:30(予定)

場所: 港まちベース
946BANYA

〒085-0016 北海道釧路市錦町2丁目4
釧路フィッシャーマンズワーフMOO 2階

参加お申し込み

会場はこちら



インターペリテーションとは?

自然や文化、歴史などの資源に隠された意味や価値を参加者に楽しく、分かりやすく伝えための教育的・対話的なコミュニケーション手法。情報伝達だけでなく、感動や気づき、主体的な学びを促すことを目的とし、ガイドやレジスター、企業の新入社員研修など、様々な分野で活用されている。

主催: 釧路自然環境事務所
協力: 釧路湿原国立公園連絡協議会
事務局: 一般社団法人ドット道東

18:00 開場・受付
参加者受付・資料配布

18:30~18:40 開会挨拶

「インターペリテーション全体計画」について
釧路自然環境事務所長 岡野 隆宏



18:40~19:10 講演①

「インターペリテーション計画の作り方と
価値の共通化」

一般社団法人インターペリテーション協会監事
川嶋直事務所 川嶋 直 様

八ヶ岳のキープ協会にて環境教育事業を担当。参加体験型の環境教育プログラムの開発・人材育成・イベントプロデュースなどをを行う。退任後、研修ファシリテーター、企業・行政・NPOの環境教育アドバイザーとして活動。

19:10~19:40 講演②

「雲仙の事例とIP全体計画の活用法」

雲仙観光局統括事業部長 瀬戸 正志 様



JR-TBにて10年地城交流事業を担当。雲仙市観光戦略、長崎県観光施策やガイド育成を推進。専門知識を活かしモデル観光地事務局担当。

19:40~20:20 トークセッション

「釧路湿原国立公園の価値について」※質疑合
釧路国際ウェットランドセンター 新庄 久志 様



1948年帯広生まれ。釧路湿原総合調査に参画し国立公園化に尽力。
1995年より釧路国際ウェットランドセンターで湿地保全に携わり、78カ国で研修を指導。釧路市在住。

20:20~20:30 業務概要・今後の展望

「ワークショップなど次のステップ案内」

本イベント終了後、釧路市・釧路町・標茶町・鶴居村にて、住民参加型のワークショップをそれぞれ2回ずつ開催します。地域に暮らす人々の視点や経験を共有し、釧路湿原の魅力をどのように伝えていかを共に考え、未来へつながる物語を形にしていきます。